



# 元氣モリモリ!!!通信

2024年特別国会号



衆議院議員

## 森山 浩行

大阪府第16区(堺市 堺区・北区・東区)

### プロフィール

#### ◆堺生まれ、堺育ち

- 妻子と向陵西町(榎校区)在住
- 昭和46(1971)年4月8日
- 金岡病院で生まれる
- 堺市立新金岡小学校入学/錦西小卒
- 堺市立月州中学校卒(水泳部)
- 大阪府立三国丘高卒(柔道部・生徒会)

#### ◆明治大学法学部卒(雄弁部所属)

- カンボジア、旧ユーゴスラビア、阪神大震災等でボランティア活動

#### ◆関西テレビ放送(営業企画部・報道部記者)

#### ◆堺市議会議員(1期1999~2003)

#### ◆大阪府議会議員(1期2003~2005)

#### ◆芦屋大学 元客員教授

#### ◆羽衣国際大学 元客員助教授

#### ◆堺市立三国丘中学校 前PTA会長

#### ◆堺高石青年会議所シニアクラブ 会員

#### ◆堺おおいずみロータリークラブ 会員

#### ◆堺市倫理法人会 顧問

#### ◆日創研 南大阪経営研究会 会員

### 現在の役職

#### 衆議院

#### ◆国土交通委員会理事

#### ◆震災復興・災害対策特別委員会理事

#### 立憲民主党

#### ◆国会対策副委員長

(内閣・国土交通・災害特・拉致特 担当)

#### ◆企業団体交流委員長代理

#### ◆大阪府連代表

### 森山 浩行 事務所

【堺事務所】〒590-0078

大阪府堺市堺区南瓦町 1-21

宏昌センタービル 2階

TEL.072-233-8188 FAX.072-233-8185

【国会事務所】〒100-8982

東京都千代田区永田町 2-1-2

衆議院第二議員会館 613号

TEL.03-3508-7426 FAX.03-3508-3906

Mail : office@moriyama.club

## 衆議院4期目、スタート!

10月27日におこなわれた第50回総選挙において4期目の当選を果たした森山浩行総支部長は「本来ならば今回は久しぶりの小選挙区当選を、と多くの皆様にご期待いただいたにも関わらず、力不足で及ばず、申し訳ありませんでした。その上で、近畿ブロックの議席を預かることになりましたので精一杯衆議院議員として働きます」と述べました。

初当選から15年、在職10年を越える中、与野党双方を経験した「中堅」と呼ばれるキャリアを活かし、与野党逆転の国会でど真ん中での活躍が期待されます。



### 今期の森山の役職

#### 衆議院

●国土交通委員会理事 ライフワークである水政策、住宅政策や交通・インフラ全般を扱う部門の責任者です。

#### ●震災復興・災害対策特別委員会理事

長年災害局長として関わってきた分野。防災庁など組織改変も睨んだ時期の責任者。



●企業団体交流委員長代理 民意の集約には現場を持った「中間団体」が不可欠。あらゆる現場の状況を聞く窓口です。

#### 立憲民主党

#### ●国会対策副委員長

(内閣官房、内閣府、警察庁、国交省、災害、拉致担当。新人議員担当。)「熟議」を求められる与野党伯仲国会において決定的に大事な議会運営を担います。



#### ●大阪府連代表

衆参国会議員3名に増えた府連の責任者。自治体議員ふくめ党勢拡大に全員で取り組みます。

### 元氣モリモリ!!!座談会

皆さんの暮らしと国政をつなぐ場です。

お気軽にご参加ください!

どなたでもご参加いただけます。国会状況・政治事情などで、急な変更の可能性もありますので、事前にお問い合わせください。

12月22日(日)15時~

堺市立総合福祉会館3F「第2会議室」(堺市堺区南瓦町2-1)



立憲民主党 国会対策副委員長  
 〒100-8982  
 東京都千代田区永田町 2-1-2  
 TEL.03-3508-7426  
 FAX.03-3508-3906

Profile

Hiroyuki Moriyama



## ◎格差社会を克服する～ 分厚い中間層を取り戻す

「親ガチャ」親が金持ちでなければ子どもの進路の選択肢が大きく狭まる現状を教育無償化で変える。また、将来不安を払拭するため、教育だけでなく保育・医療・介護など全世代のベーシックサービスを強化し個人負担を安くすること、不公平な税制を是正し自由に使えるお金(可処分所得)を増やす。

## ◎徹底した情報公開と 機能する政府

公文書や決定事項はもちろん、政策決定過程も可能な限りオープンに。裁判における再審法改正も推進。また公務員の給料を下げ、数を減らすことを行政改革とよんできた結果、コロナ禍や災害時などの対応まで外部委託となって命に関わる事態に。正規職員を軸に行政の縦割りを整理して機能する政府へ。

## ◎水政策

《水の森山》のライフワーク。大和川のそばで育ち、綺麗な水への憧れが原点。自治体議員時代は水源の複数化を何度も提案、国会では水循環基本法案を事務局長として書き、成立後は超党派と立憲民主党の水議員連盟を運営。水源、水質、上下水道耐震化、流域治水、小水力発電、下水汚泥発電、地下水、災害復旧、ODAなど政策分野は多岐にわたります。

## ◎地方分権・地域主権・ 中小企業を軸にした 経済政策

「身近に感じられる範囲」に権限をできる限り移す地方分権を強力に主張。今回の地方自治法改正は「いざという時国の言うことを聞け、いざという時は国で決める」というもので、20世紀に逆戻り。再改正が必要。また、中小企業の社会保険料の国庫負担を推進するなど、中小企業や商店街の声を経済政策に反映。

## ◎伝統・文化とアニメーション

伝統の祭りやまちづくり、文化財や文化などの保護とともに著作権や日本が誇るアニメーションの制作環境の改善など、文化的な才能を育成し流出を防ぐ政策に注力。

- 妻子と向陵西町(桜校区)在住
- 昭和46(1971)年4月8日金岡病院で生まれる

### 《学歴》

- 堺市立新金岡小学校入学 / 錦西小学校卒業
- 堺市立月州中学校卒業(水泳部)
- 大阪府立三国丘高校卒業(柔道部・生徒会)
- 裕福でないサラリーマン家庭の長男として育ち、公立小中高を卒業。
- 明治大学法学部卒業
- 雄弁部【全関東学生雄弁連盟第47代委員長 / 全国学生弁論討論交流会初代会長】
- カンボジア・旧ユーゴスラビア・阪神大震災等でボランティア活動。

### 《職歴》

- 関西テレビ放送(営業企画部・報道部記者)
- 関西テレビの記者出身の森山は「徹底した情報公開」が身上。
- 芦屋大学客員教授
- 羽衣国際大学客員助教授・非常勤講師

### 《公職歴》

- 堺市議会議員
- 森山が最初に取り組んだのが学習障害(LD)親の会と一緒に「児童全員に学習障害のを知ってもらおうパンフレットづくり&配布」。子どもと親の手づくり原稿を教育委員会と協力して輪転機を回し、堺市の全小学生に配布。
- 森山の堺市議会での初めての役職が行政改革特別委員会副委員長。
- 大阪府議会議員
- 森山が大阪府議会時代に「府内のCO2排出量を算出・公開」を提言・実現。
- 衆議院議員
- 森山は内閣委員会筆頭理事として危機管理や治安・犯罪対策を担当。
- その他、倫理選挙特委筆頭理事/文部科学委理事/予算委/議運委/国土交通委/経済産業委/外務委/安全保障委/災害対策特委/消費者特委など歴任
- 超党派水制度改革議員連盟事務局次長

### 《立憲民主党役職》

- 大阪府連代表
- 災害・緊急事態局長(能登半島地震対策本部事務局長)
- 副幹事長/国対副委員長/選対副委員長/役員室次長/企業団体交流副委員長/政務調査会内閣部会長/政治改革部会長など歴任

### 《地域・団体活動》

- 堺商工会議所/堺高石青年会議所シニアクラブ/堺おおいずみロータリークラブ/堺市倫理法人会/日創研南大阪経営研究会
- 堺市立三国丘中学校PTA 前会長
- 榎太鼓会員

## ◎国際協力やNPOを 支援する仕組みづくり

学校建設や楽器贈呈などに取り組みとともにNPOと行政の協働の仕組みづくり(市役所内にNPOセンター設置)のほか寄付税制の拡大なども実現。また、世界平和のためには国際交流と国際協力が不可欠であるとの信念で、60カ国以上の大使館と交流し、議員外交を積極的に推進。

## ◎ひとりひとりにあった教育を

発達障害やコミュニケーションが苦手な子等「その子にあった選択肢をつくる」ことこそが社会の豊かさ。不登校も選択肢で解決へ。文科省の目標も「すべての子どもが《学び》につながる」に変わりました。また「政治・宗教・性・お金」についての教育推進。

## ◎環境を「全体」として捉える

環境問題は人類共通の課題であり、リサイクルや低炭素技術開発など個別政策の推進とともに全体として捉えることが重要。

## ◎国民の生命と財産を守る～ 災害対策、防犯、被害者支援

森山は内閣府防災や各都道府県防災監や副知事と連携して与野党を超えた働きをしライフワークとして取り組み中。

森山浩行能登半島  
震災インタビュー記事  
〔「経済界」9月号〕



また、内閣委員会で防犯、犯罪被害者支援のほか、カルト宗教、悪質ホスト、AV出演被害など法の抜け穴を塞いでいく仕事に取り組んでいます。



堺生まれ  
堺育ち



子どもたちの笑顔と  
未来のために